

「富士見メガソーラー」建設計画

富士見町では、町がオーナーとなり、「富士見メガソーラー株式会社(FMK)」を設立(H24.7.26)し、メガソーラー発電所建設に向け準備を進めております。



●メガソーラー建設計画に対する意見

10月5日の町議会臨時会に於いて、**賛成6、反対4**により可決されました。

- ・メガソーラー建設計画住民説明会開催 (9/26)
 - ・住民懇談会開催 (10/23~28)
- における町民の皆さんの声

賛成

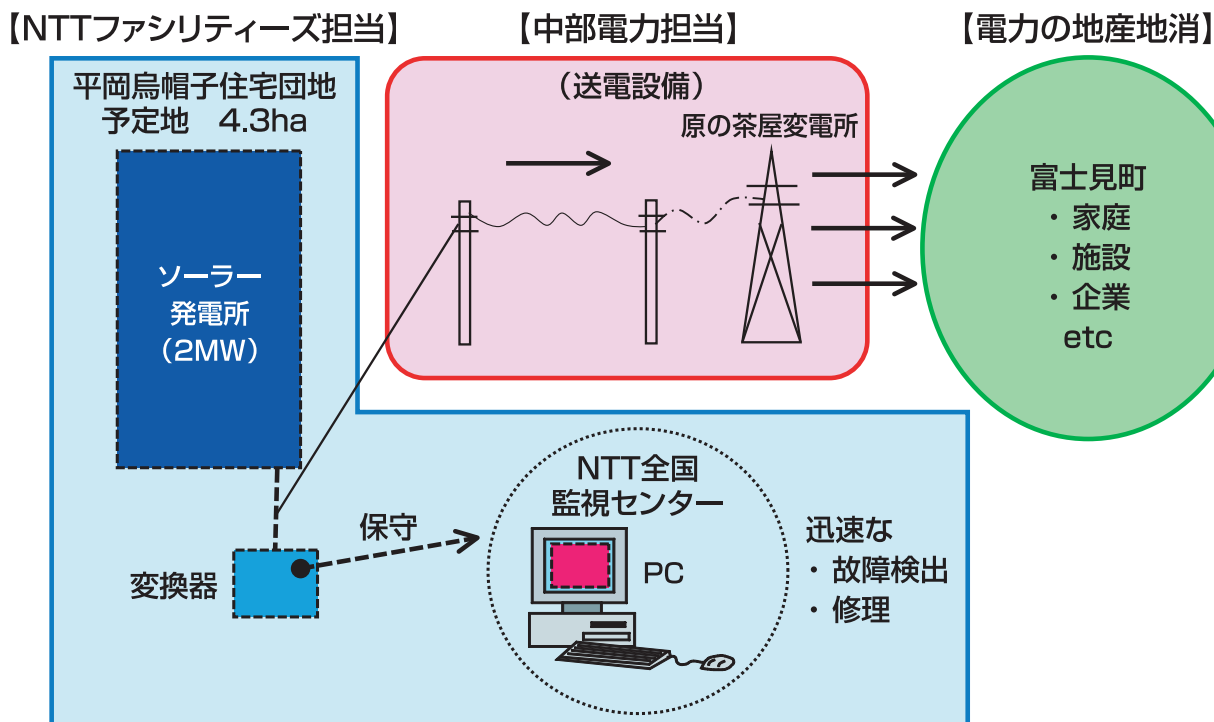
- ・財政の健全化により借金を次世代に残さない。
- ・金融機関の協力により町に大きなリスクがなく利益が生まれる。
- ・自然エネルギーの町としてPRしていくことができる。

反対

- ・過去の3セクの失敗例もあり心配。
- ・民間にやらせるべきである。

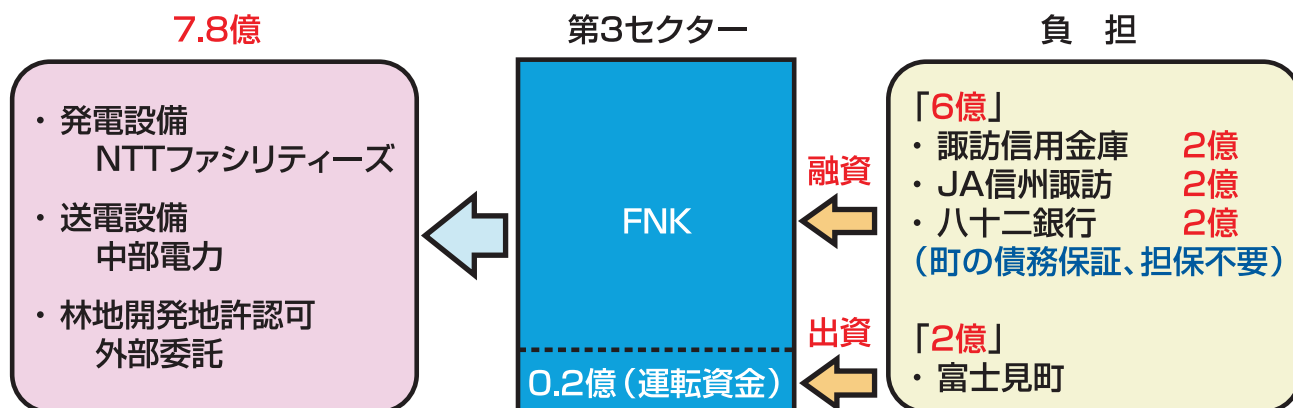
● 富士見メガソーラー株式会社による事業全体像

発電 → 中部電力への電力販売 → **FMKへの収入**
 → 町、銀行、経費支払いはシステム化されているため殆ど人手は不要です。メガソーラー事業に精通した経験のある有資格者 **1名を採用**し安全に事業を遂行します。

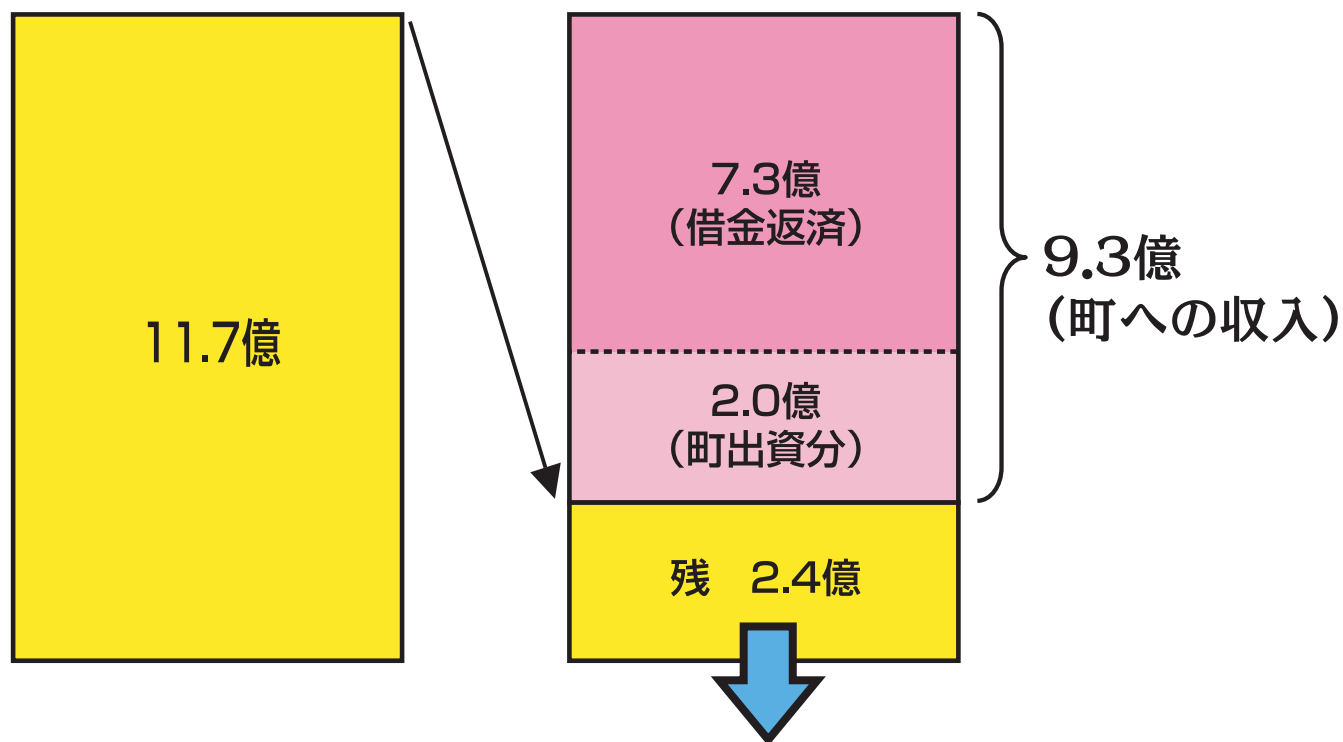


● 初期投資と出資

初期投資は総額 **8億円** です。
6億円は、諏訪信用金庫、信州諏訪農業協同組合、八十二銀行からの融資で賄います。(利率は2.5%)
 町からの**債務保証、担保は一切不要**です。
2億円は町から出資しますが、財政上も負担できる金額です。



● 土地開発公社の借金返済に充てた場合、 ほぼ全額が返済



◆ パネルは20年以降も使用可能で、
更に返済が減る。

県営産業団地のメガソーラー9MW(シャープ(株))
と併せて富士見町の使用電気量3,600軒分を賄える
計算です。“メガソーラー「富士見」”、“自然エネ
ルギーの町「富士見」”、“地産地消のソーラーエネ
ルギー”として富士見町の自然エネルギーの先進
性を全国に大きくPRできます。